

四月二十三日付お手紙、あつてい  
や。お詫いところお礼をさし  
あげたいといふ。あのうき信はゆづ  
わいの中に入つてもおかしくないと  
知はるゝ  
たのしみだ。ちよと  
大分前にお話し、お十紋位と  
言ひなすりたしの、刑か確立して  
から、あつていふ。あのうき信は  
あつていふ。あのうき信はあつて

PAPYRUS

せんといふたのちいさな  
 もあつたし、やつとあんな  
 ちぢめん陰子をつけり、ち  
 ちぢめん陰子をつけり、ち  
 ちぢめん陰子をつけり、ち  
 ちぢめん陰子をつけり、ち

胃 三 十

古風子

王  
木  
立  
早  
秋  
象

中  
世  
西の九  
五〇

大子

14  
月  
三  
日